

地域課題・目指す将来像

地域課題

- 持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークの形成が重要
- 運転免許を保有しない高齢者など交通弱者の増加
- 人口減少と少子高齢化が進展する中、活力ある中心市街地と各地域を利便性の高い公共交通などのネットワークで結ぶコンパクト+ネットワークの都市づくりを目指す
- 地域公共交通ネットワークを、よりきめ細やかな公共交通で補完するとともに、公共交通への自動運転技術の導入を推進し、持続性の高い公共交通システムの構築を目指す

将来像

推進体制



課題解決に向けた取組

(写真・図：岐阜市提供)

自動運転社会実装

- ・ 「自動運転バスがいつも走っているまち」を目指し、JR岐阜駅と多くの市民や観光客が訪れる岐阜公園及び川原町界隈を結ぶルートで、誰もが気軽に自動運転バスに乗車できる実証実験を実施し、本格実装を図る
- ・ 中心部での自動運転社会実装の状況を踏まえ、郊外部への横展開を検討

自動運転バス（R3実証実験）



横断者検知（R3実証実験）



これまでの取り組み

- | 年度 | 取り組み |
|--------|--|
| 2019年度 | 4月22日 ▶ 岐阜市公共交通自動運転技術活用研究会設立 |
| | 11月17日 ▶ 金公園にて小型車両による自動運転走行実験を実施 |
| | 2月 4日 ▶ 芥見・岩地区にてコミバスサポート便を運航開始 |
| 2020年度 | 6月 1日 ▶ 方県・網代地区にてデマンド型乗合タクシーを運行開始 |
| | 11月12日～15日 ▶ 中心市街地の公道にて小型バス車両による自動運転実証実験を実施 |
| 2021年度 | 10月23日～31日 ▶ 中心部の循環バスルートにてハンドルやアクセル、ブレーキペダルがない小型バス車両による自動運転実証実験を実施 |

2022年度の 主な取組

- JR岐阜駅と岐阜公園及び川原町界隈を結ぶルートで、バスタイプの自動運転車両による約一カ月間の長期の実証実験（無償）を実施
- 路上駐停車、信号判断などの課題解決に向け地域実装協議会で協議

取組内容

(写真：岐阜市提供)

自動運転車両走行実験 (2019年11月17日) @岐阜市金公園

- 市民に自動運転を体験してもらい、認知度を高めていくため、**公園内での自動運転走行実験**を市内で初めて実施。
- トランジットモール2019・公共交通フェスタに合わせて実施し、より多くの人に自動運転走行実験を見てもらう機会を設けるとともに、自動運転に関するブースの設置やプレゼンテーションを行うなど、市民理解度向上の効果を高める取組を併せて実施。
- 試乗モニターと見学者にアンケート調査を行い、市民意識調査を実施。



走行実験状況



小型自動運転車両(Milee)



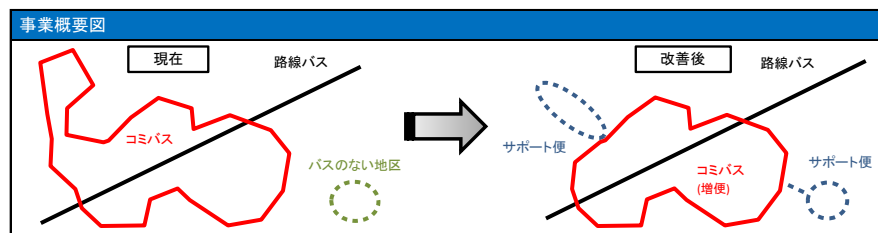
市民モニターアンケート

取組内容

（写真：岐阜市提供）

コミュニティバスサポート便の運行（2020年2月～）

- 狭路等の理由によりコミバスを運行することが困難な集落や、利用が少ないためルートカットした地区等において、コミバスを補完し、きめ細やかな移動サービスを提供することができるよう、コミュニティバスサポート便（予約制乗合タクシー）を導入。
- 運行計画は地元コミュニティバス運営協議会が策定し、赤字分（年間上限あり）は市が運行事業者に補助。行き先は当該地区のコミバスの停留所があるところに限られるが、地区内の乗り場は自由に設定可能。



岩 滝 見・岩地区 コミュニティバスサポート便
Service that supplements the community bus

【コミュニティバスサポート便とは】平日の通勤・通学時間帯に運行する乗合タクシー。コミュニティバスが運行しない地域に運行します。乗客は予約が必要です。予約は24時間受付です。

乗客方法

- 予約する【24時間対応】**
前日までに予約ください。電話予約：058-246-1212（岩見・岩地区）
予約は「乗客」が予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。
- 乗降場所待つ**
予約した乗降場所まで待ちます。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。
- 乗車・運賃を支払う**
乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。乗客は乗客専用ダイヤルで予約します。

運行日と運行時間

毎週火・木曜日

行き便 9:00 発 11:00 着
10:00 発 12:00 着

1回あたり 200円

岩見・岩地区コミュニティバス等運営協議会

岩 滝 見・岩地区 コミュニティバスサポート便

毎週火・木曜日

行き便 9:00 発 11:00 着
10:00 発 12:00 着

1回あたり 200円

岩見・岩地区コミュニティバス等運営協議会



芥見・岩地区コミュニティバスチャート
（黄色に着色された3つのエリア
においてコミバスサポート便導入）

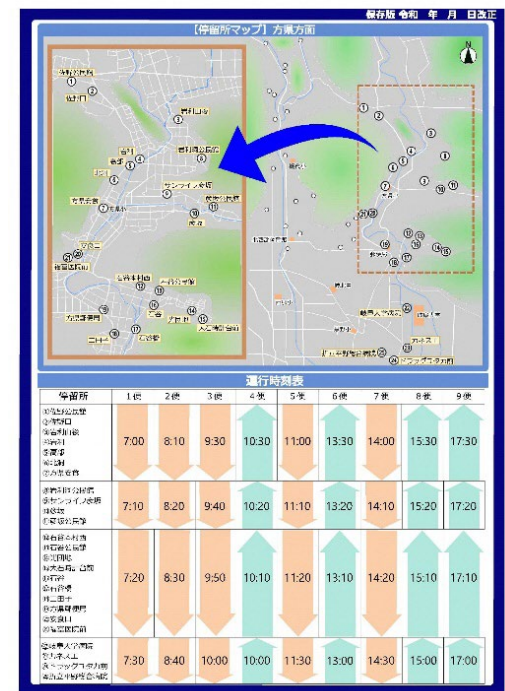


使用車両（UDタクシー）



地区内乗り場

(写真：岐阜市提供)



取組内容

(写真：岐阜市提供)

中心部循環バス路線の自動運転 (2020年11月12日～11月15日)

- 一般交通の影響や路上駐車など、自動運転に際し生じる課題を検証するとともに、自動運転技術に対する市民の理解を深め、社会受容性を高めることを目的に、小型バス車両により、中心市街地を走行する自動運転実証実験を実施。



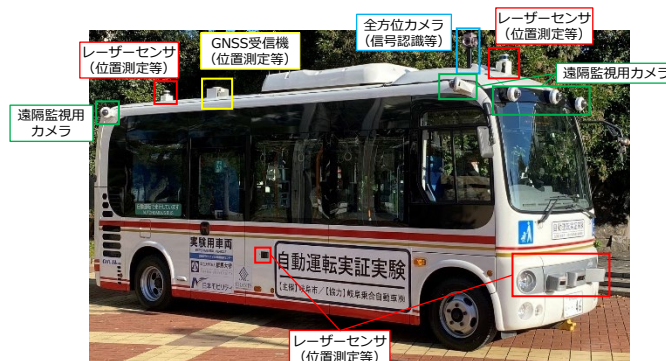
実証実験状況



自動運転左折状況



関係者試乗会出発式



自動運転車両



車内モニター



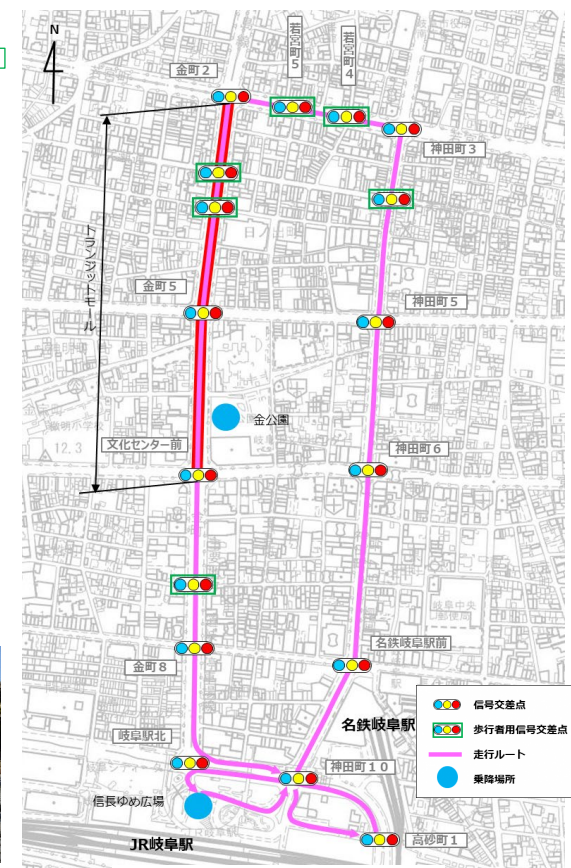
車内モニター



運転状況モニター



乗降場所の様子



走行ルート図

取組内容

（写真・図：岐阜市提供）

中心部循環バス路線の自動運転（2021年10月23日～10月31日）

- 本市の公共交通への自動運転技術の実装を目指し、令和2年度に実施した実験における課題を踏まえて、自動運転実証実験を実施
- 実験結果に基づき、新たな課題を抽出するとともに、アンケート調査により社会受容性の検証を実施

ハンドルやアクセル、ブレーキペダルがない

自動運転バスが
中心市街地を走行

出発式



横断者検知



遠隔監視



顔認証



体験乗車



取組内容

中心部循環バス路線の自動運転 (2022年10月22日～11月20日)

- 岐阜駅と市役所までのルートのほか、多くの市民や観光客を含む来街者が自動運転バスに乗車できるよう、岐阜公園及び川原町境界まででルートを延長し、観光地へのルートを検証
- 更なる社会受容性の向上のため、長期間の実験を実施



川原町



体験乗車



体験乗車



自動運転バス



岐阜駅



出発式



走行ルート

岐阜県岐阜市

階層構造の公共交通ネットワークへの自動運転の展開により 地域先進モビリティシステムを構築する地域活性化事業（旧名称）

自動運転

課題

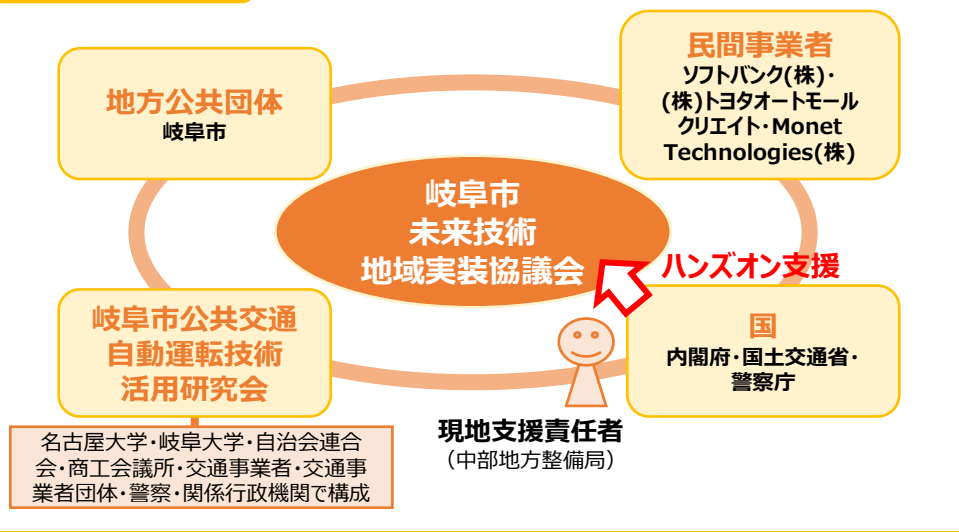
（写真：岐阜市提供）

- **運転免許を保持しない高齢者、バス停までの短距離の移動が困難な交通弱者の増加**
- **バス運転手不足が深刻化し、地域交通の持続が困難**
- **中心市街地の活力低下**は、中枢中核都市としての求心力低下を招く恐れ



コミュニティバス

推進体制



課題解決に向けた取組

（写真・図：岐阜市提供）

コンパクト+ネットワークの都市づくり

人口減少と少子高齢化を迎える中、活力ある**中心市街地と各地域を利便性の高い公共交通などのネットワークで結ぶコンパクト+ネットワークの都市づくり**を目指す。

➤ ラストマイルのオンデマンド化・自動運転社会実装

- ・ コミュニティバスの走行が困難な狭隘道路などを対象とした、きめ細やかな移動サービスを提供する**コミバスサポート便（オンデマンド）**を導入するとともに、**自動運転の実証実験を実施**
- ・ 郊外部の非効率な運行となっているコミュニティバスにおいて、**オンデマンド運行形態を導入**するとともに、自動運転化を検討

➤ 中心部循環バス路線の自動運転社会実装

- ・ 中心部のシンボリックな路線である循環バス路線での、**バスタイプの自動運転車両による実証実験を実施**



ラストマイルの自動運転化（イメージ）



自動運転車両